

1. 科目名 (単位数)	教職実践演習 (小学校) (2 単位)	3. 科目番号	EDTE4391 SJTC4576
2. 授業担当教員	坂本 史生		
4. 授業形態	講義、演習、実習等を適宜利用する	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	教職に関する単位を取得してから履修することが望ましい。 該当する教員免許状の希望者を受講対象者として、履修カルテを使用した授業を実施することから、履修できる学生は、小学校教諭の資格課程登録者のみとする。		
7. 講義概要	教職実践演習 (小学校) は、本学の教員養成に必要な「理論と実践」の融合を目指す科目として設定されている。これまでの学習を通じて身に付けた資質能力が、教員として最小限必要な資質能力として有機的に統合され、形成されたかについて、最終的に確認する科目である。 この科目の履修を通じて、将来、教員になる上で、自己にとって何が課題であるのかを自覚し、必要に応じて不足している知識や技能等を補い、その定着を図ることにより、教職生活をより円滑にスタートできるようにすることを期待して実施される科目である。		
8. 学習目標	教員として求められる資質・能力の形成に関して、以下の目標を設定し、達成することができる。 ① 職務遂行に必要な使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項を再確認する。 ② 社会性や対人関係能力に関する事項の発揮に関しての再確認をする。 ③ 実習等で得られた幼児・児童・生徒理解の仕方や学級経営の在り方等に関する事項の再確認をする。 ④ 教科・領域等教育課程の実施に当たっての指導力・実践力に関する事項の再確認をする。		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	「学び続ける教師」として生きていけるように、座学で得た知識・技能、自らの教育実習、ボランティア体験や社会参加した経験の生かし方を中心に、自分の考えをまとめられるように課題を設定する。 ① 目指す教師像との関連から理論や経験を整理させる。 ② 教育課題への適切な対応ができるよう考えを広げる。 課題レポート「『学ぶ』ということの本質について考える」(800字程度)		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】※特定の教科書は使用しない。 【参考書】 文部科学省発行『小学校学習指導要領「総則編」』 文部科学省発行『生徒指導提要』		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 学習目標の実現度において評価する。 ○評定の方法 日々の授業態度、参加度 30% レポート課題 40% 日常の学習状況 30%		
12. 受講生へのメッセージ	大学で4年間学習を積み多くのことを身に着けたことと考える。毎回のテーマにかかわる知識を基に教育者としての資質を高めるように努力してほしい。		
13. オフィスアワー	初回授業時に伝える。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	目指す教師像について考える。	事前学習	目指す教師像を考える。
		事後学習	目指す教師像のマインドマップを作り、完成させる。
第2回	目指す教師像からみて 教育実習の経験の課題とその解決方法	事前学習	マインドマップから自分にとっての課題を抽出しておく。
		事後学習	自らの課題の携行性をまとめる。
第3回	学校が見た東京福祉大学の教育実習生の姿から課題を考える。	事前学習	教育実習記録で指摘されたことを抽出しておく。
		事後学習	福祉大学の学生の課題と目標を整理し、自らの課題について解決策を考え、レポートにまとめる。
第4回	小学校教員の仕事を振り返る。	事前学習	実習やボランティアで分かった学校の仕事の実際をメモする。
		事後学習	経験できなかった仕事について、概要をまとめておく。
第5回	校務分掌とサービスの在り方について	事前学習	サービスの根本基準をはじめ、教育公務員の守るべき法規について整理する。
		事後学習	事例を通して、問題を整理する。
第6回	人事考課制度について	事前学習	教員評価について調べておく。
		事後学習	人事考課の趣旨と目的をしっかりとらえておく。

第7回	学校における組織マネジメントについて	事前学習	「もしドラ」を読んでおく。
		事後学習	組織マネジメントと学級経営について関連づけ、まとめる。
第8回	学級経営案の書き方について	事前学習	目指す教師像から見て、どのような子供を育てるのかを明確にしておく。
		事後学習	学級経営案を実習校の経験を生かして完成させる。
第9回	自己申告書の書き方について	事前学習	自己申告用紙に下書きをする。
		事後学習	指摘事項を生かして、自己申告書を完成させる。
第10回	児童理解にたった学習指導について	事前学習	子供を生かす学習指導の要素を考えておく。
		事後学習	映像の感想をまとめておく。
第11回	授業の進め方 授業参観	事前学習	授業参観の下調べをしておく。
		事後学習	参観後の感想、自分にとっての課題を記述する。
第12回	生徒（生活）指導の進め方 事例研究 いじめ対応	事前学習	いじめについて調べる。
		事後学習	いじめを出さない学級経営の在り方についてまとめる。
第13回	生徒（生活）指導の進め方 事例研究 不登校への対応	事前学習	不登校の発生する原因について調べる。
		事後学習	不登校を出さない学級経営についてまとめる。
第14回	保護者会の進め方	事前学習	保護者会について、教育実習で得た経験を整理しておく。
		事後学習	保護者との真の連携を目指す方法についてまとめる。
第15回	初任者研修への臨み方および課題レポートの発表	事前学習	初任者研修の概要を調べる。
		事後学習	初任者研修に期待すること、学びたいことをまとめる。